

まれにおき得る故障の症状。

1) 決まった時間帯にバーナーが運転しない。

朝日、夕日または太陽の光が当たる場所にボイラーが設置して有りますと、決まった時間もしくは昼間の時間帯にバーナーが運転しない場合があります。

(バーナー内部の光電管が光を感知してバーナーが燃焼状態と判断してしまう為に起こる現象です、光電管は正常に機能しています。)

対処法1：バーナー上部、のぞき穴に黒いテープを張り光がバーナー内部に、入らない様にして下さい。

対処法2：ボイラー設置場所に、強い光が入らない様な構造にして下さい。



この様に



2) バーナーが燃焼し始めた後、しばらくすると止まってしまう。

対処法：まれにスズメが、エントツ内部に巣を作って居る場合がありますので、確認をお願い致します。

(わら等でエントツが燃焼ガスを排気出来ない為に起こる現象です。)

火災予防のために エントツ貫通部の目視点検のお願い。

目視点検：エントツ貫通部周りの木質材の変形、黒ずみ、焦げ目等が無いが時々目視で確認の程、くれぐれもお願い致します。

火災予防のために!

